

【報告】永年勤続者表彰式を開催しました（教育人事部）

5月24日に教職員の永年勤続者表彰式が執り行われ、表彰を受けられた方々から心に残るエピソードや今後の抱負などのスピーチをいただきました。本校への長年の多大なるご功績に感謝し、心よりお祝い申し上げます。



10年勤続表彰者

（左から）

三浦ゆり先生

大國寛恵先生

皆川かおる先生

ハッチンソン孝子先生



15年勤続表彰者

ジョーンズ恵先生

【報告】「発明アイデアコンテストに応募しよう！」を開催しました（総務部）

第14回サイエンスサロンでは、愛知県豊田市発明クラブの指導員としても活躍し、各種コンテストの審査にも関わってきた山内光教頭先生をお招きしました。市村アイデア（発明）コンテストの概要説明に加え、アイデアの出し方のヒントや過去の受賞作品をたくさんご紹介いただいて、楽しく学びのある回になりました。



講師の山内教頭先生によると、ぜひ身近な大人の人にアイデアの種をお話ししてくださいとのことです。人に伝えることで、考えがまとまって改善点が見つかり、よりよいアイデアに上げることができるそうです。

提出期限までまだ何度も授業日がありますので、皆さんも校内で山内教頭先生に会った時には、ぜひ発明アイデアを積極的にお話ししてみてください。

皆さんも「発明アイデアコンテスト」に応募してみませんか？

第14回サイエンスサロン「アイデアコンテストに応募しよう！」に参加しなかった人でも、応募できます。

対象	小学生、中学生
応募方法	8月の授業日に、職員室にある提出箱に提出してください。 学校から、まとめて応募します。
応募用紙	こちらのリンク内 、01・02 どちらでも可
提出期限	8月30日（土）

* 市村アイデア賞について * 過去の受賞作品は [こちら](#)

身近な所にヒントがあるよ！
アメリカならではのアイデア
楽しみにしています。



山内光教頭先生

特別総会の議事録が完成しました（広報・パートナーシップ部）

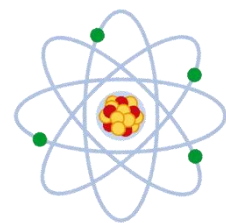
4月に開催された特別総会の議事録が、このたび完成いたしました。
2024年度の決算や2025年度の予算に加え、管理運営委員会での取り組みや、保護者の皆様からの質問などをご確認いただける資料となっておりますので、ぜひご覧ください。



議事録は本校ウェブサイト＞保護者ページ＞[総会/保護者説明会](#)（要パスワード）で閲覧していただけます。
内容についてご不明な点やご意見がございましたら、[広報・パートナーシップ部](#)までお気軽にお知らせください。

【報告】サイエンスサロンを開催しました（総務部）

第 13 回サイエンスサロンは、直接研究者の方のお話を伺う貴重な機会となりました。原子のつくりや核分裂の仕組み、原子力発電は危険なこともあるが、様々な対策が講じられていること、とても便利で大量のエネルギーを安定的に供給できることなどのお話がありました。



また、核融合発電の研究について、現在国際的な共同プロジェクト計画が進んでいること、取り出せるエネルギーよりも使うエネルギーの方が大きくまだ研究途中であること、月面に原子力発電所を作る計画があることなどのお話がありました。

今後も生徒たちが様々な分野に興味と理解を持ち、将来を考える一助になるよう、様々な分野でご活躍の保護者の方を中心に、講師としてご参加くださる方を募集しております。ご興味のある方は、[総務部](#)までご連絡ください。



中塚 亨さん

こんにちは。日本原子力研究開発機構（略称：原子力機構、英語略称：JAEA）ワシントン事務所長の中塚 亨です。5月17日に『原子力』って何だろう？』と題して、サイエンスサロンでお話しさせていただきました。多くの皆さんに聞いていただき、ありがとうございました。私の話をよく理解して、鋭い質問をたくさんしていただいたので、大変嬉しく思いました。

原子力に興味を持っていた皆さん、また、当日参加できなかったけれども原子力を知りたい皆さん向けに、日本で見学に行ける機会や学べる場所をご紹介します。

【茨城県東海村にある原子力科学研究所と J-PARC の施設公開】

茨城県東海村にある原子力機構の原子力科学研究所と J-PARC（大強度陽子加速器施設）では、今年の夏に施設公開を開催する予定です。詳細は決まり次第、以下のウェブサイト等に掲載します。

（JAEA：日本語）<https://www.jaea.go.jp/> （J-PARC：日本語）<https://j-parc.jp/c/index.html>

【茨城県東海村にある原子力科学館＜公益社団法人茨城原子力協議会運営＞】

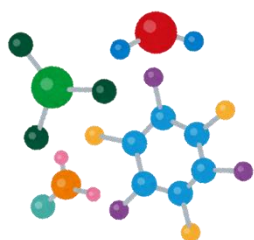
原子力に関する総合展示館です。

休館日：毎週月曜日（祝日の場合は翌平日）および年末年始（12/29～1/3）

（日本語）http://ibagen.or.jp/gk_toha/gk_time/



【青少年のための科学の祭典＜（公）日本科学技術振興財団主催＞】



全国大会が7/26（土）～7/27（日）に東京都千代田区北の丸公園にある科学技術館で開催されます。全国各地から集まった演示講師によるブース出展、ステージ出展、屋外出展や学生による研究発表会などがあります。原子力だけではなく、科学全般が対象です。原子力機構も出展します。

（日本語）<http://www.kagakunosaiten.jp/convention/guide.php>

【文部科学省・こども霞が関見学デー ＜文部科学省主催＞】

東京都霞が関にある各省庁等の特色を生かし、子供たちを対象に広く社会を知る様々なプログラムを設け、「こども霞が関見学デー」として実施するものです。今年は8/6（水）～8/7（木）に開催され、対象は小・中学生・幼児等（原則として保護者同伴）です。文部科学省の取組に、原子力機構も参加します。

（日本語）https://www.mext.go.jp/a_menu/ikusei/kengaku/

もし、何かわからないことや聞きたいことがありましたら、こちらの[メール宛て](#)に遠慮なくご連絡ください。

【報告】保護者交流会「カレッジアドミッションについて経験者から学ぼう」開催

(教育人事部)

2025年5月31日、保護者を対象にした「カレッジアドミッションについて経験者から学ぼう」と題する交流会が開催されました。このイベントは、全校アンケートで多くのリクエストを受けて企画されたものです。アメリカの複雑で不明瞭なカレッジアドミッションプロセスについて漠然とした不安を抱える保護者を対象に、実際にお子様を大学に送り出した経験者のリアルな声を聞く機会が提供され、50名近くの保護者が参加しました。

パネリストのご紹介～貴重な経験を共有して下さった6名の保護者の皆様～

塩崎桃子さん・ホルブルック淳子さん・グリフィン尚美さん

ミトリック理香さん・ベイカー浩子さん・小寺友美さん

ディスカッションでは、大学選択や出願プロセスの流れ、エッセイや推薦状が評価される内容、課外活動やボランティアの影響、奨学金や経済支援の情報収集方法、お子様のストレス管理やサポートについて話がありました。また、日本語学校での経験が大学出願にどう役立ったか、APプログラム、アーリーデシジョンやアーリーアクションなど、様々な内容が話題に上りました。パネリストの中には、お子様が日本の大学に進学された方もいらっしゃいましたので、日本の大学を選択肢に入れることを検討するうえで、とても有意義な情報があったのではないかと思います。



参加者からは、このイベントの有益性や具体的な体験談の共有に対する高い評価が寄せられました。



パネリストの皆さんの貴重な体験談を聞いて、とても参考になりました。

具体的な話が聞けて大変有意義でした。

様々な立場の方がおられて、とても参考になりました。関係者の皆様には感謝申し上げます。

(左より) ミトリックさん
ベイカーさん、小寺さん

特筆すべき点としては、ほぼ全てのパネリストのお話の中で「日本語学校で一貫して頑張っていたことが評価された」という経験談が語られていた点です。土曜日を一日中日本語学校に充てるのは、親にとっても子供にとっても簡単なことではありません。特に上級生になるにつれて、漢字を含めた国語学習に苦手意識を抱くお子様も多くなる印象があります。その中でも日々努力を重ねる子供たち、また、やる気を引き出すために奮闘する先生方、そして共に歩んできた保護者の頑張りが報われることを改めて実感できる機会となりました。日本語学校での経験が評価されるのはもちろんですが、それを子供自身がどのように生かして、どのような行動に落とし込めたか、というところまでを含めたストーリー性を持たせて、エッセイにまとめることが重要だとの声もありました。



ホルブルックさん



塩崎さん

今回大変多くの方に興味をもっていただいたこのトピックですが、ご都合がつかず、ご参加いただけなかったという保護者の方も多いのではないかと思います。残念ながら録画はしておりませんが、パネリストの方から、過去に似たようなテーマで行われたセッションの資料や、ビデオが残っているとご紹介がありました。

現在も、本校ウェブサイトの「保護者ページ」>「講演会資料（要パスワード）」>「[保護者向け講演会資料一覧](#)」からビデオや資料をご覧いただけます。以下のトピックをご参照ください。

こちらのビデオをご覧いただければ、Q&A 中に挙げられた質問に対する知識を体系的に学ぶとのことです。試験の種類やコロナ渦中の対応策などに関しては多少情報が古くなっているものの、ほとんどの内容は今年や来年の受験対策には有用とのことです。参考にしていただければ幸いです。

2020 年度	「米国で受けることのできる各種日本語試験講演会」	2 月 13 日
2021 年度	「アメリカの大学受験—実感と実践に基づく学年別アドバイス」	9 月 25 日
	「カレッジファンディング講演会」	1 月 29 日

今回の反響を元に、教育人事部では何らかの形で保護者交流会第二弾を行う可能性も視野に、検討したいと思います。また、「日米教育交流と日本の大学で学ぶという選択について」と題したセミナーを現在企画中です。日本国大使館から講師をお招きし、日本の大学への留学、進学の方法を学ぶことができます。本日開催予定でしたが、諸事情により日程が変更されることになりましたので、新しい日程に関しては、改めて一斉メールでご連絡します。

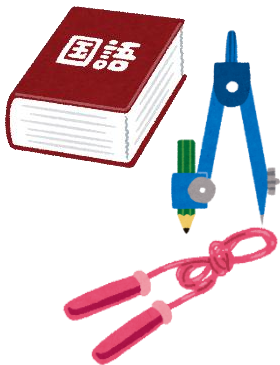


グリフィンさん

このような保護者の興味に合った交流会を開催できるのは、ひとえに保護者の皆様が全校アンケートにお答えくださったおかげです。ご回答くださった皆様に感謝いたします。また引き続き、今年度のアンケートでも、皆様の忌憚ないご意見をいただけますと、より学校運営に多くの保護者の声が活かされることとなります。「みんなの学校」ですので、みんなでよりよくしていきましょう。

最後になりましたが、今回のパネリストの皆様におかれましては、貴重なお話を惜しみなく語ってくださり、心より感謝いたします。

夏の一時帰国にあわせて、来年度の持ち物を確認してみませんか？



4 月に実施された特別総会で、「アメリカで入手が難しい文房具が新学年で必要になり、準備に苦労した」というご意見をいただきました。特に小学生は、学年ごとに新たに必要になる学用品も多いので、夏休みを利用し今後必要になる文房具を確認してみてもいいでしょうか。

秋に開催される運動会では、小 1 以上のお子様は「紅白はちまき」を着用します。新小 1 年生には全員に配付しますが、小 2 以上に在籍しているお子様がいらっしゃるご家庭は、お手元にあるかをご確認いただき、もし見当たらないようでしたら一時帰国中にお求めになられることをお勧めします。文具については『みらい通信』5 月号の記事もご参照ください。

※「はちまき」を紛失されたお子様は、学校でも購入が可能です。詳細は夏休み明けにご案内します。

持ち物一覧は『[学校のしおり](#)（外部用）』（P11～P13）よりご確認ください。ご不明な点がございましたら、お気軽に事務局までお問い合わせください。

米国日本通運株式会社は2022年1月より、
社名を**NXアメリカ株式会社**へ変更致しました。



帰国の際の引越はNXアメリカにお任せください

お問い合わせ、お申込みはNXアメリカ ワシントン営業所まで

TEL: (703)-661-8326 (日本語ダイヤル)
URL: <http://www.nittsu.com/hikkoshi>



委員長からの報告

皆様、夏休み前の授業もあと 2 日となりました。夏休みに向け、様々な計画を立てている方もたくさんいらっしゃると思います。安全に気を付け、楽しい夏をお過ごしください。

6 月の管理運営委員会では、2023 年度に活動した「みらい共育小委員会」の再開が承認されました。本校において課題となっている、生徒数の増加・退学者の減少と、様々な生徒層に選ばれる魅力ある学校づくりに向けての取り組み、その前段階として現状の取りまとめなどを進めていきます。また、今回の委員会には、本校顧問弁護士である伊藤嘉秀先生と、伊藤先生と同じ事務所から小山立家先生にお越しいただきました。ワシントン日本語学校の基本的な背景や、管理運営のあり方についてのお話を伺い、委員からの質問にもお答えいただく貴重な機会となりました。

少し話が戻りますが、5 月に 2 週に分けて特別授業が行われました。学年によって、飛行機の話、お金の話、高速鉄道の話と、いずれも普段の学校の授業や生活では耳にすることのないトピックばかりでしたが、どの学年でも子供たちは楽しく学んでいたと聞きました。また、特別授業では、たくさんの保護者の皆様に子供たちの付き添いや誘導のお手伝いをいただきました。ありがとうございました。いつも申し上げているとおり、保護者の皆様のお手伝いなしには学校行事が成り立ちませんので、お手伝いはやっていただかなければならないという側面もありますが、特別授業では「お手伝いポイントもつくし、大人の私にとってもよい学びの機会でお得♪」と捉えていただけたのであればよかったなと思います。

夏休み明けには運動会にむけた準備が進み、保護者の皆様からは色々な場面でお手伝いをお願いすることになるかと思います。「お手伝いポイントもつくし、最近運動不足だからいいエクササイズの機会でお得♪」「お手伝いポイントもつくし、先に運動会会場の様子を観察できてお得♪」「お手伝いポイントもつくし、他の保護者と知り合いになれてお得♪」と感じていただきつつ、ご協力をいただければ幸いです。

引き続き、保護者の皆様からのワシントン日本語学校および管理運営委員会へのご支援をよろしくお願い申し上げます。



委員長： 栗原美恵
副委員長： 大久保智夫
総務部： 青柳陽介（部長）・魚澤智子・大光麻紀子・カリクレッテ郁子・ジャコブソン彩子
財務部： 安東宇（部長）・生島奈美
教育人事部： 向山こずえ（部長）・黒木友里・寺部正記・中村公紀・羽田真実子
広報・PS部*： 竹内由美（部長）・横山優子・渡部智彦
学年代表： ジョーンズ紀子（低・中学年代表）・シーブルック留実（高学年代表）

* 広報・パートナーシップ部の略

